

# News Release

株式会社エムティーアイ

2010年6月30日  
株式会社エムティーアイ

## エムティーアイがスマートフォン向けに

### 独自の会員認証・決済システム「mopita」を開発・導入開始

株式会社エムティーアイ(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:前多俊宏)は、スマートフォン向けに独自の会員認証・決済システム「mopita(モピタ)」を開発し、7月7日(水)より自社サービスへ導入します。

また、今後はコンテンツプロバイダーやスマートフォン向けサービスを手がける企業に対しても販売し、法人向けのコンテンツ(サイト)の構築・運営から会員管理・利用料徴収代行までの開発・運用支援サービスを新たなビジネスとして展開します。

#### 「mopita」の自社サービスへの導入

数年後には携帯電話からスマートフォンへの移行が一気に進むとも言われており、コンテンツプロバイダーや、携帯電話を使ってビジネスを展開する企業は、スマートフォンへの早急な対応を迫られています。

国内最大級のコンテンツプロバイダーである当社では、スマートフォン向けサービスの会員管理と利用料徴収において、携帯電話会社やスマートフォンOS開発会社とも異なる“独自の新たな会員認証・決済システム”「mopita」を開発し、7月7日(水)より自社サービスへ導入します。

決済方法はクレジットカードで、GMOペイメントゲートウェイ株式会社(以下、GMO-PG)の高機能なシステムを導入し、安全性の高い決済環境を提供していきます。今後はWebMoney(ネット専用電子マネー)など、複数の決済方法を導入し、ユーザーが便利に利用できるサービスへと拡大していきます。

そして、他企業に対してもGMO-PGとともに「mopita」の販売を展開する予定で、その普及を目指します。

#### ■「mopita」とは?

利用者が今までの携帯電話からスマートフォンに変更する場合、会員登録していた携帯サイトを退会し、スマートフォン対応サービスに、新たに入会してもらう必要があります。

スマートフォンは従来の携帯電話で行われていたユーザーID管理ができないため、コンテンツプロバイダーは、自分達でIDとパスワードを発行して会員管理をし、決済手段を考えなければなりません。

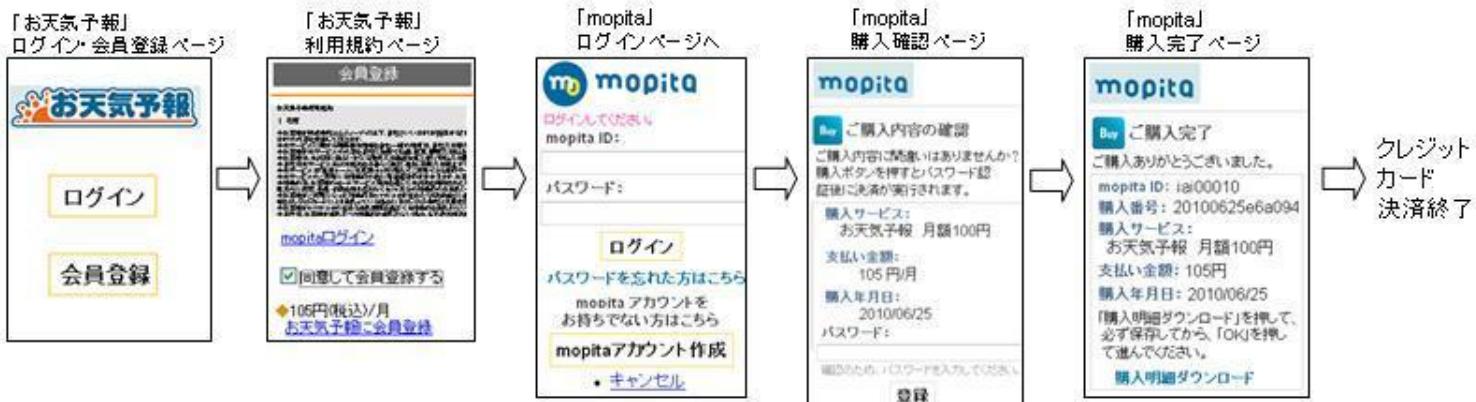
**「mopita」は、そのユーザーIDに代わる独自のmopita IDを発行し、会員認証と決済方法を提供するサービスです。**

#### <利用者の「mopita」利用メリット>

- ①今までの携帯電話の利用料徴収システムと、同じような条件で利用することができます。
- ②「mopita」に一度だけ会員登録をすれば、「mopita」導入企業全社のサービスに、何度も個人情報を入力することなく入会でき、複数入会していても、すべて一括で支払うことができます。
- ③「mopita」から発行されたmopita IDだけで、「mopita」導入企業全社の会員ページへログインできます。
- ④携帯電話会社に依存しないので、異なる携帯電話会社のスマートフォンを2台以上持っていても、「mopita」に登録すれば、複数社に個人情報を提供することなく、支払も一括で行うことができます。
- ⑤「mopita」のポータルサイトでは、“会員登録情報の変更”が一度にでき、“サービス購入履歴”や“月額利用明細”も一括で閲覧できます。

\* 利用者は「mopita」への会員登録が必要です。

\* 携帯電話会社を経由しての支払いではありません。クレジットカード払いになります。



### “トータルソリューションパッケージ”販売で新たなビジネスを展開

当社が販売する、法人向け携帯コンテンツ自動変換サービス『モバイルコンバート for スマートフォン』※と、「mopita」を併せて導入することで、各企業は、コンテンツ(サイト)の構築・運営から、顧客管理・利用料徴収代行まで、トータルなスマートフォン対応を、短期間・低価格で実現することが可能になります。

当社は、今後のスマートフォン市場での新たなビジネスチャンスを捉えるべく、コンテンツ配信事業以外の事業展開も推進していきます。

#### <企業側の「mopita」導入のメリット>

- ①mopita ID を今までのユーザーID と同様に取り扱うことができるので、コストや時間をかけて新たな会員認証や決済システムを開発することなく、「mopita」のシステムすべてを賄うことができます。
- ②一社で複数のサービスを提供している場合、利用者が一度「mopita」の会員になっていれば、入会ごとに個人情報を入力させずにすむので、入会の機会を逃しません。
- ③「mopita」会員となった利用者が、スマートフォン間で携帯電話会社や機種を変更しても、会員管理も利用料徴収もそのまま継続することができます。
- ④料金徴収代行手数料をはじめ、安価な料金設定のため、その分を利用者に還元することも可能です。

<「mopita」導入料金>   ・初期費用:20万円   ・月額:4万円   ・料金徴収代行手数料:販売代金の 15%  
 \*1 サービスあたりの料金です。現時点での予定であり、変動する場合もあります。

<初年度販売目標>   販売開始後、1年間で 100 サービスの導入を目指します。

\*『モバイルコンバート for スマートフォン』とは

企業が既に運営している携帯サイトを、スマートフォン向けにリデザインし、スマートフォン特有のタッチパネルの操作性を考慮したページデザインに自動変換するサービス。料金面でも低価格プランを設定し、2010年5月の販売開始以降大きな反響を呼び、多くの企業に採用されています。[\(http://www.mobcon.jp/\)](http://www.mobcon.jp/)

#### <「mopita」サービスの販売に関するお問い合わせ先>

株式会社エムティーアイ Package Solution 事業部（野付・道信・吉川）  
 TEL:03-5333-6405    FAX:03-5333-6440  
 E-mail:[ps.info@mti.co.jp](mailto:ps.info@mti.co.jp)    URL:<http://www.mobcon.jp>

#### 報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ 広報室  
 TEL:03-5333-6323    FAX:03-3320-0189  
 E-mail:[mtipr@mti.co.jp](mailto:mtipr@mti.co.jp)    URL:<http://www.mti.co.jp>

#### 一般のお客様からのお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ コンタクトセンター  
 TEL:03-5333-6499    E-mail:[mobile\\_info@mti.co.jp](mailto:mobile_info@mti.co.jp)